

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

建設事業に特化し豊かな地域社会の実現に貢献。公明公正を旨として経営し企業改革を持続的に実行する。

連結当期純利益
12億円

連結ROE
10%

DOE
6%

自己株式の取得
24%

② 中長期の経営戦略

1. 土木戦略

土木造成・トンネル・道路・橋梁工事に注力。官庁案件の安定獲得とマーケットポジション向上、民間案件強化。外注費削減。

2. 建築戦略

工場・倉庫・教育・庁舎物件に注力。営業・建築本部が一体で顧客ニーズに寄り添った技術提案。外注費削減。

3. DX戦略

データ収集・蓄積・活用による業務の高度化・効率化を徹底する。

4. 人的資本戦略

経営視点を持った幹部人材育成・確保と働き甲斐のある環境づくりを実施。

③ 対処すべき課題

① 建設資材価格と労務確保

- ・ 建設資材の価格高騰への対応
- ・ 労務需給の逼迫への対応
- ・ 建設業の時間外労働上限規制への対応

② 経営環境の不確実性

- ・ 地政学的緊張（ウクライナ・中東情勢）の長期化
- ・ 金利上昇と為替変動の影響
- ・ トランプ米大統領の関税政策の懸念

③ 企業価値向上の実現

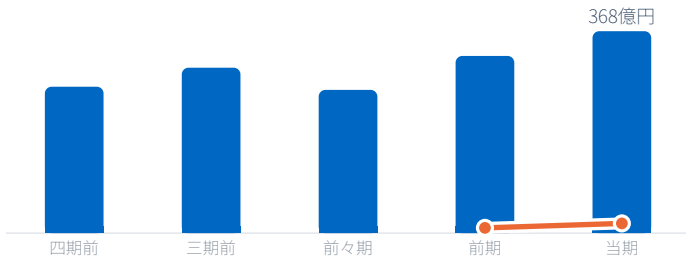
- ・ ROE10%とPBR1.0倍の達成
- ・ 資本効率性の向上
- ・ 聖域なき企業改革の実行

面接で使えるポイント

- ・ 中期経営計画で土木造成・トンネル・道路・橋梁工事に注力し官庁案件獲得を強化する方針と…
- ・ ROE10%、PBR1.0倍という明確な目標設定により、資本効率を重視した経営を推進し企業価値を最大化する戦略。
- ・ DX・人材・設備投資に積極的に取り組み、建設資材価格高騰や労務逼迫といった課題に対応する持続可能な成長を目指す姿勢。

証券コード 1826

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
368億円営業利益率
4.8%財務健康度
43点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 50.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
664万円

建設業内 112位/140社

平均年齢
45.1歳

建設業内 22位/140社

平均勤続
21.5年

建設業内 3位/140社

女性管理職
1.9%

建設業内 83位/112社

男性育休
100.0%

建設業内 19位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 佐田建設[1826]：定款一部変更に関するお知らせ 2026

